



新しい価値をつくる 総合力企業へ





西松建設は社会の変化への的確に対応し、持続的に成長するために
10年後のありたい姿を描いた長期ビジョンを策定しました。
私たちは事業を通して「優れた環境技術」「多様なサービス」「魅力的な働き方」の
3つの新しい価値をステークホルダーに提供できる総合力企業を目指します。



西松-Vision2027

新しい価値をつくる総合力企業へ

社会の変化への確に対応し、持続的に成長するため、10年後のありたい姿を描いた「西松-Vision2027」を策定しました。西松建設は、事業領域の拡大と建設事業の進化により、総合力企業への変革をはかり、事業活動を通じステークホルダーへ新しい価値を提供していくことを目指します。

企業理念へのさらなる貢献

新しい価値の提供により、持続可能な社会・環境づくりに貢献します。

企業理念

培ってきた技術と経験を
価値ある建造物とサー
安心して暮らせる持続

ステークホルダーへの新しい価値の提供

事業活動を通じ、新しい価値として「優れた環境技術」「多様なサービス」「魅力的な働き方」を提供します。

新しい価値

優れた環境技術



環境・社会

総合力企業への変革

成長投資を推進力に、「事業領域の拡大」と「建設事業の進化」を成し遂げ、総合力企業へ変革していきます。

総合力企業

財務/
事業化



活かし、
ビスを社会に提供することで、
可能な社会・環境づくりに貢献する。



多様なサービス

魅力的な働き方



お客さま



社員



協力会社



株主

建設事業の進化

企画立案 / 開発

設計

技術

施工管理

運営

管理 / メンテナンス

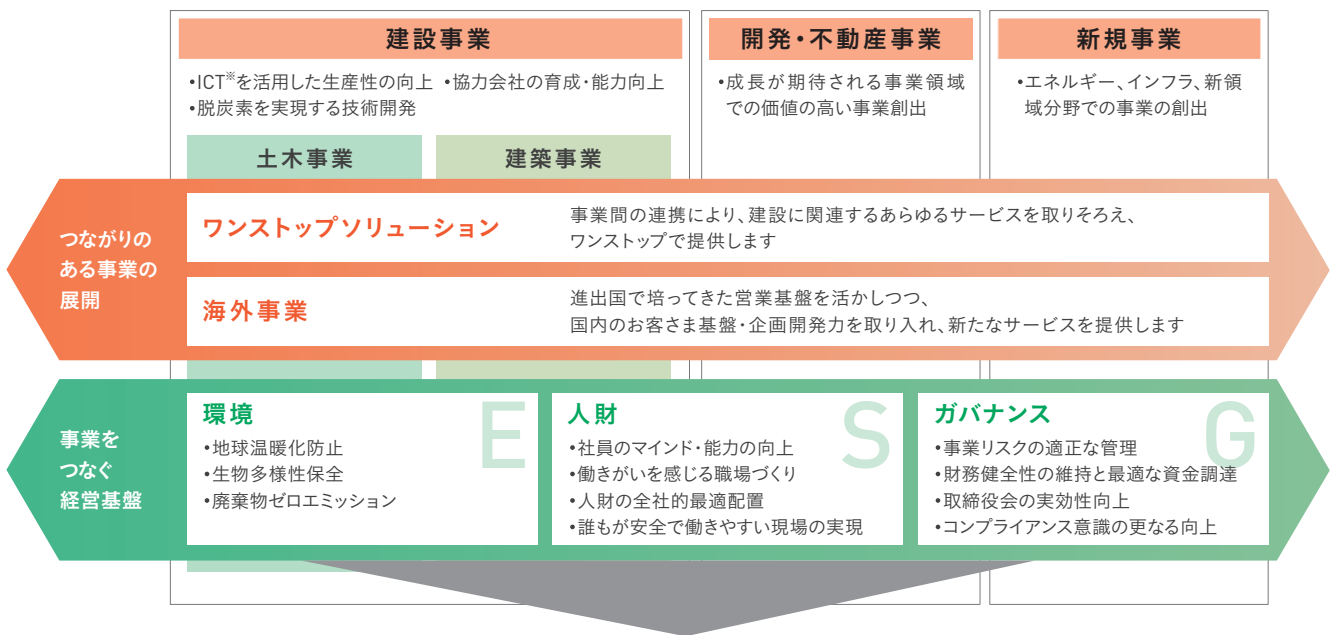
更なる
価値提供

事業領域の拡大 ▶ ワンストップソリューション

「西松-Vision2027」の実現のために基本となる考え方が総合力企業にむけた事業展開の基軸です。組織においては事業間および事業内部での組織のつながりを強化し、個人においては一人ひとりの範囲を拡大することで、土木、建築、開発・不動産、新規の4事業をさまざまな形で結びつけ、新しい価値を提供していきます。また、海外事業が4事業を結びつけるフィールドとなることで、これまでと異なる価値を提供することを目指します。

総合力企業へむけた事業展開

個別事業の強化と事業間のつながりにより、総合力企業を実現します。



総合力企業の実現

フローとストックのベストミックス

請負工事中心のフロービジネスに加え、事業を創造し、そこから生まれる価値ある建造物を活かすストックビジネスを強化したすがた

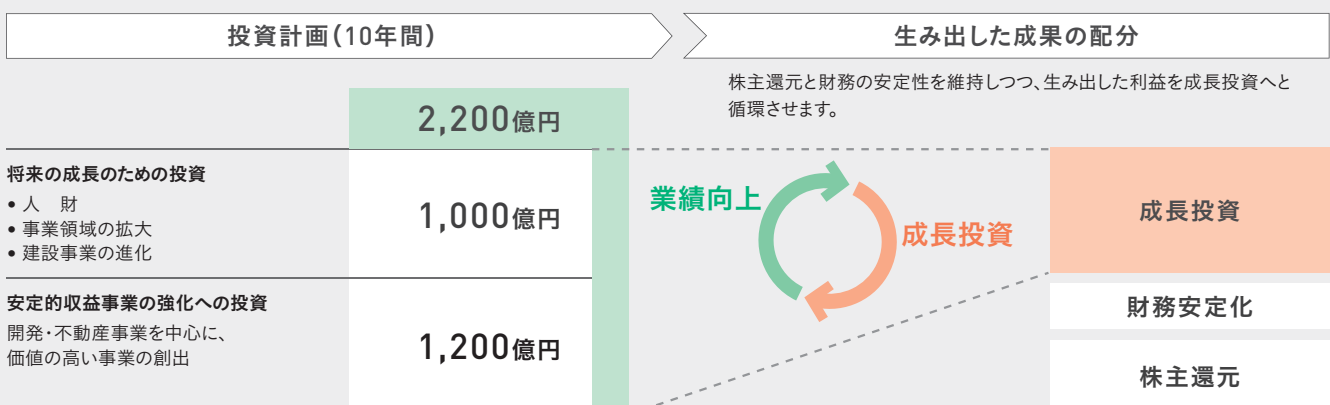
※ICT (Information and Communication Technologyの略) : 情報通信に関する技術

脱単純請負

多様なニーズを的確に捉え、お客様へ差別化されたサービスをスピーディーに提供するすがた

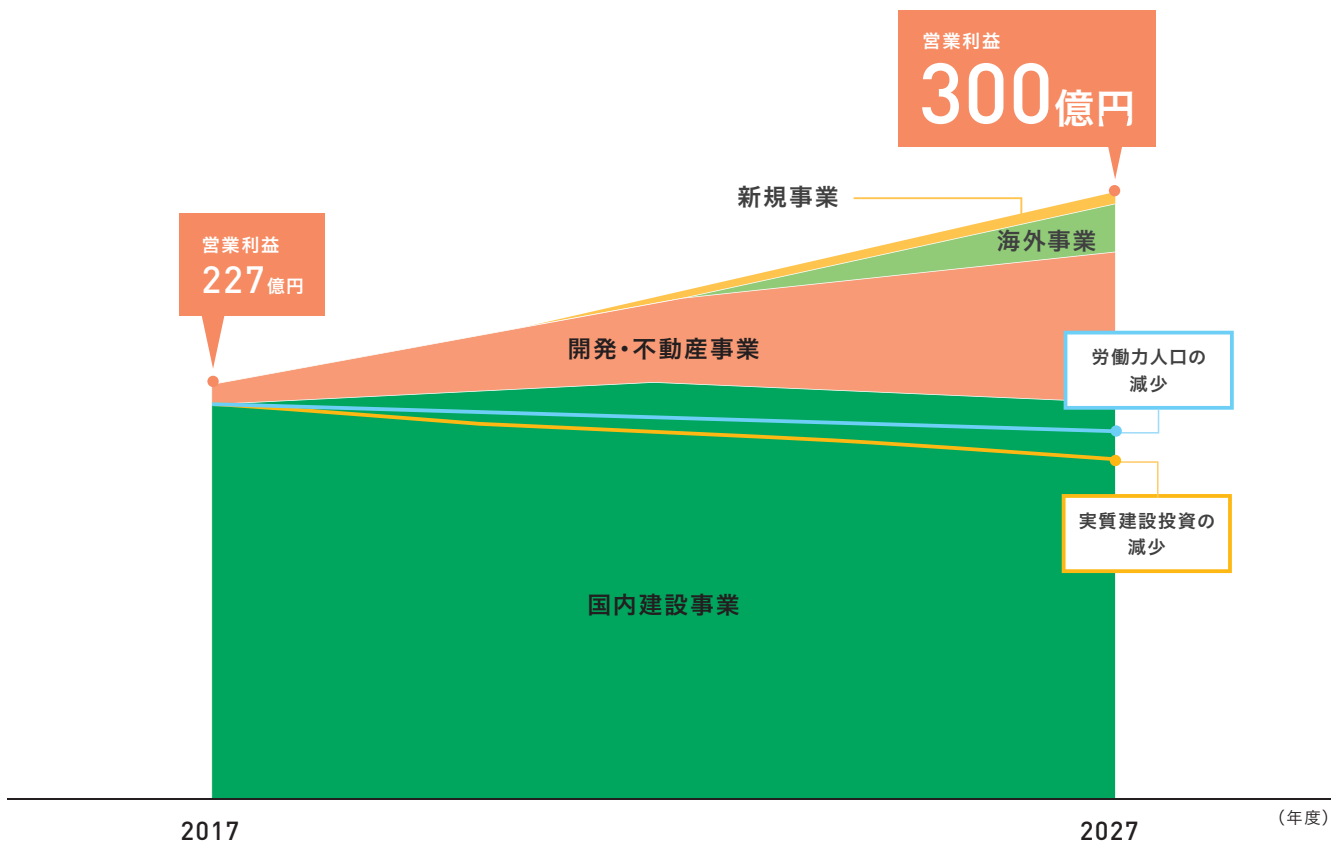
総合力企業への成長投資

成長投資を推進力に業績を向上させ、生み出した成果をさらなる成長投資へと循環させていきます。



事業ポートフォリオの推移

10年で30%以上の持続的成長により、2027年度に営業利益300億円以上を目指します。



前半は国内建設を中心に成長し、後半は開発・不動産、海外事業を成長の柱とするポートフォリオを構成することで、将来にわたり持続的に成長します。

国内建設事業	建設投資の減少が見込まれる中でも、技術力の強化と領域の拡大により、シェアの10%増加をはかり、一定の事業規模を維持します。
開発・不動産事業	建設事業と連携をはかり、価値の高い事業を能動的に創出していきます。前半で事業化の仕込みを完了させ、後半に事業展開を拡大します。
海外事業	大型土木工事中心の事業展開から、進出国ごとのニーズをとらえた価値あるサービスを、国内事業と連携して提供する事業へと転換をはかります。
新規事業	事業領域の拡大につながる、新たな強みとなる事業を創出します。前半で具体的な案件の絞り込みと深度化をはかり、後半に案件を大きく展開していきます。